

DN-magic PREMIUM

無線LANサービス導入ガイドライン



2019年 9月 (1.0版)

株式会社デンソー

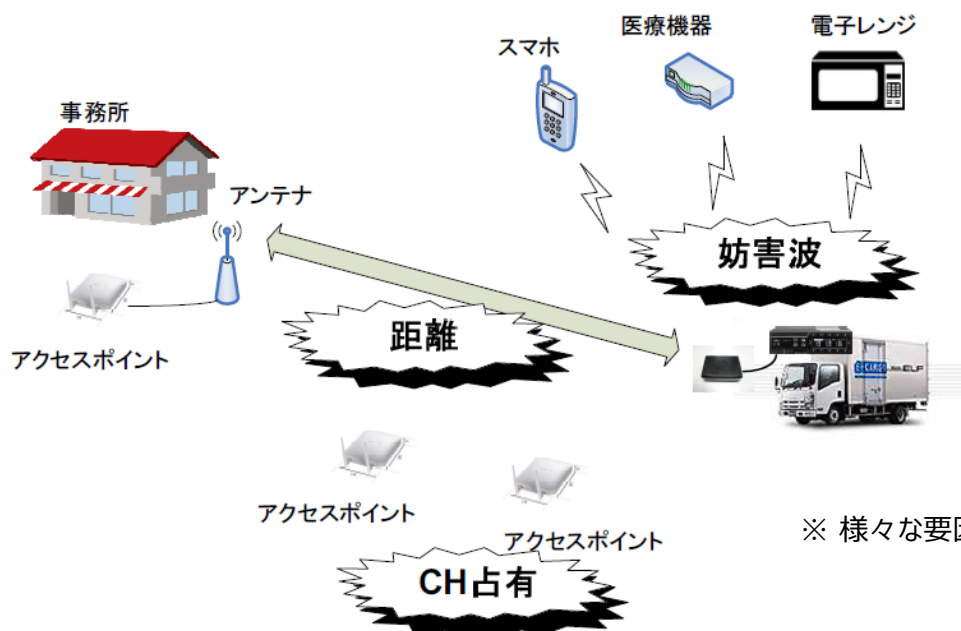
1. 概要

1.1 ガイドラインの位置づけ

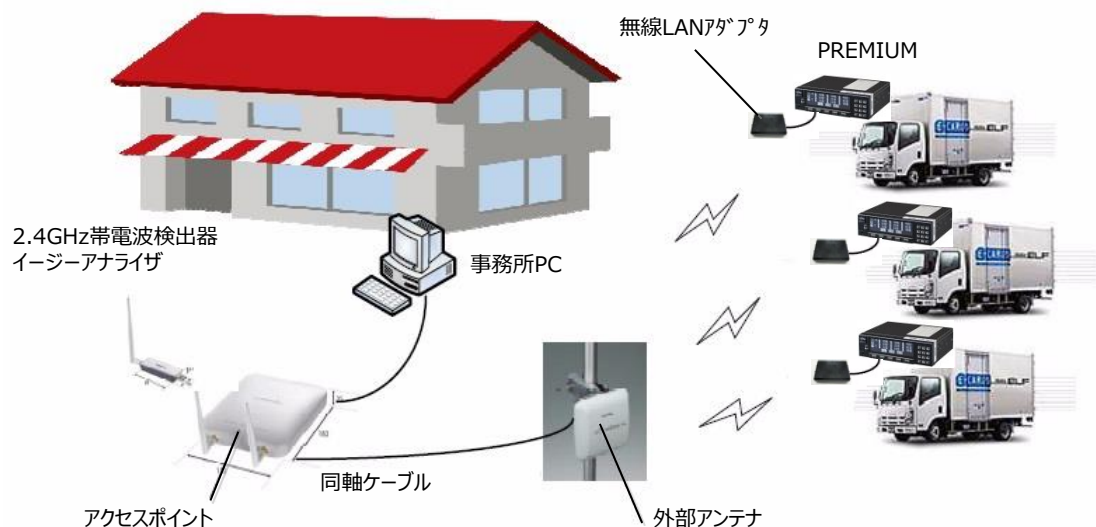
本サービスは、IEEE802.11b/g/nに準拠した無線LANを使って、車載機の運転日報を事務所に転送するサービスです。

無線LANは、ISM帯と呼ばれる電子レンジや医療機器にも使われている2.4GHz帯の周波数を使っている通信規格である為、環境によっては、予期せぬ通信品質の劣化等発生する場合があります。

従って、お客様が無線LANサービスを導入時に、本ガイドラインに沿った導入を実施して頂く事で、一定の通信品質を確保する事ができます。

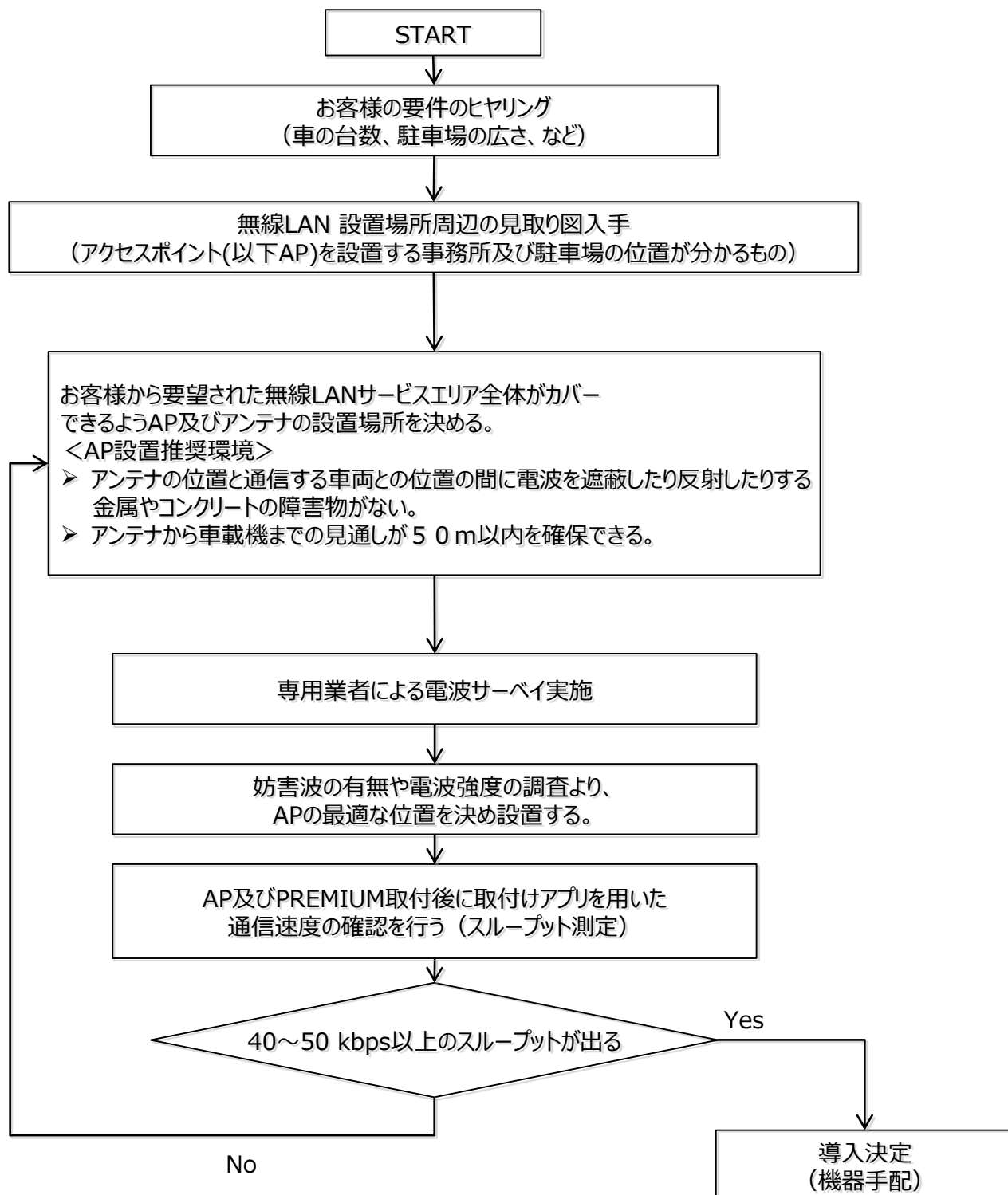


1.2 無線LAN サービス構成



2. 導入

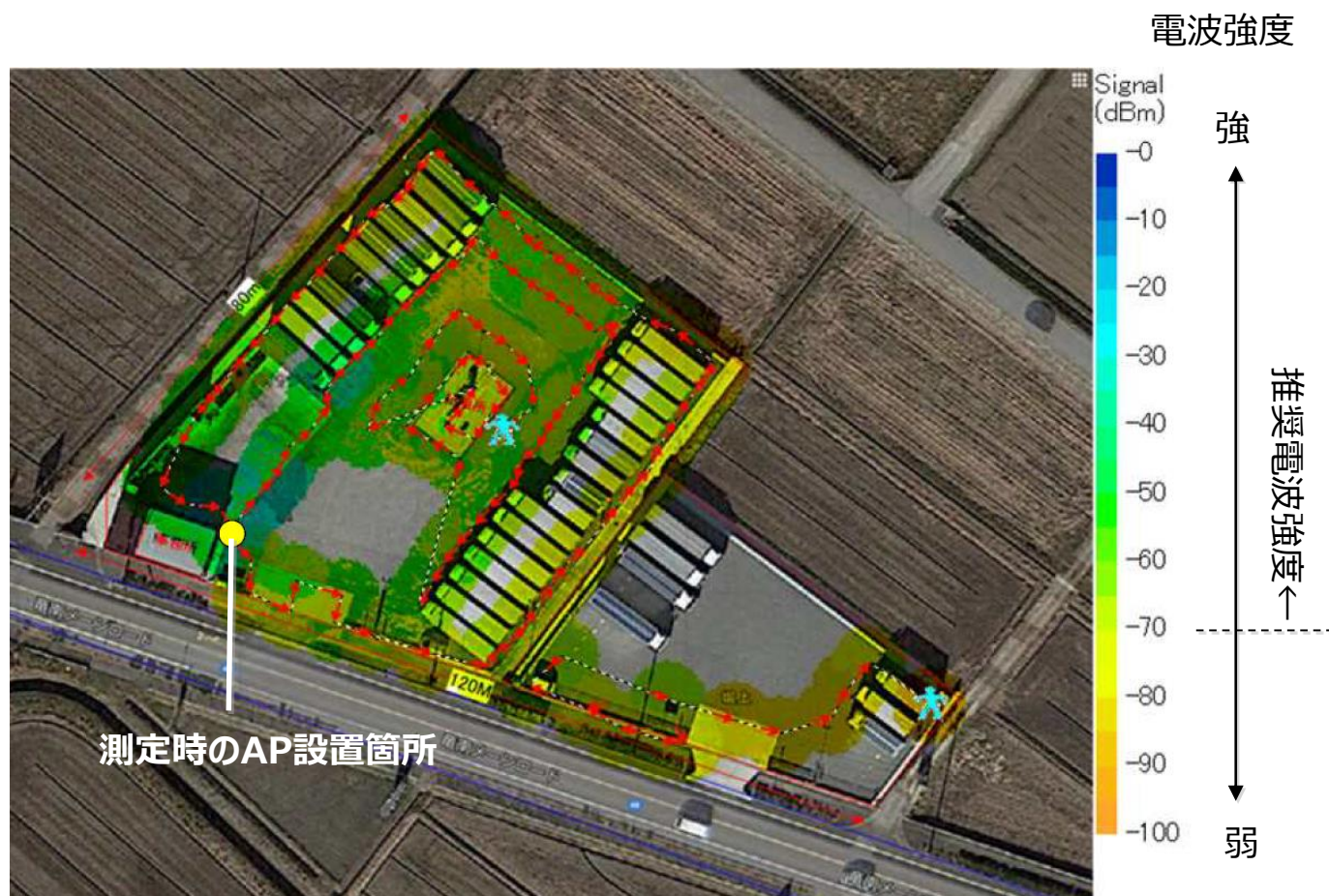
2. 無線LAN サービス導入フロー



※ 本導入フローに沿った導入後、周辺に設置されたアクセスポイントやノイズの発生等により通信環境が劣化する場合があります。

2. 導入

【参考】電波サーベイ結果の見方

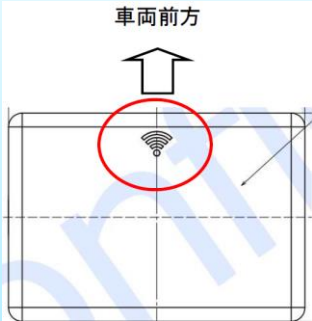


通信場所が推奨電波強度圏内の場合でも、駐車状況や外乱ノイズ等の影響で通信できない場合があります。

3. 機器・その他

3.1 無線LAN 導入機器

項	種類	機器選定条件（推奨事項）
①	アクセスポイント	【仕様について】 以下の仕様を満たすアクセスポイントを使用してください。 ➢ 無線 LAN 規格 IEEE802.11b/g/n に準拠していること。 ➢ セキュリティ機能、WEP(64bit/128bit)/WPA/WPA2 に対応していること。 ➢ 無線LANの空きCHを自動検知し、一番空いているCH選択する電波混在防止機能を有していること。 ➢ DHCP 機能を有していること。 【留意事項】 ➢ 2.4GHz固定で使用してください。 （車載機側の無線LANアダプタがIEEE802.11b/g/nの2.4Gのみサポートしているため） ➢ 接続する台数を考慮し、プールアドレスを十分に確保してください。 （アンテナマークが正常に表示されていて通信ができない場合は、ルータの同時接続性能限界や、設置場所ネットワークの割り当て可能IP数の制限が考えられるため、IPのリース時間を短くする等の対応をお願いいたします。） ➢ APのファームは、APメーカーから配布されている最新版を使用（確認）してください。 （機能改善、不具合対応が盛り込まれている場合があるため） ➢ SSIDステルスモードがある場合は、無効化してください。 ➢ MCアドレスフォールタリング機能はご使用できません。 （無線LANアダプタのMACアドレスは、外観からは確認することができないため） 【推奨機器】 FURUNO SYSTEMS製アクセスポイント：ACERA 1010
③	PoEインジェクター	LANケーブルを通じてAPへの電源を供給する機器です。 LANケーブル経由で電源が供給できるため、AP設置箇所に電源を用意する必要がありません。
④	無線LANアダプタ	車載機DTS-D1Wに接続される無線LANアダプタです。 IEEE802.11b/g/nの規格をサポートしており、アンテナは内蔵されています。 無線LANアダプタの取付位置は、ダッシュボード上として下さい。 【留意事項】 ➢ 内蔵アンテナに指向性がありますので、指向性を示すマークを車両前方のフロントガラスに向くよう設置下さい。（右図参照） ➢ 後方にある AP への通信はできません。 （キャビンの後方は金属で遮蔽されているため。）



3.2 その他

無線LAN 事務所環境構築、車載機の設定手順は、下記手順書をご確認願います。

- 手順書：無線LAN環境構築（車載機・事務所）